

3月1日(水)より  
受け付け開始

# J:COM防災情報サービスが始まります

問 危機管理室 TEL 06-6992-1497  
申・問 J:COM TEL 0120-989-989

本市では、災害発生時の情報伝達体制を補完し、より強固なものとするため、株式会社ジェイコムウエスト北河内局と「防災行政無線の再送信にかかる協定」を締結し、J:COM防災情報サービスを導入しました。自宅のテレビでも専用端末を接続することで屋内でも防災行政無線の放送内容や緊急地震速報のお知らせを聞くことができます。また、お住まいの地域で避難情報や、気象警報などが発表されたときは、テレビが自動的に起動して防災情報を表示してくれます。

設置の費用を含め、最初の1年間はJ:COMが無償でサービスを提供してくれます。関心のある人はJ:COMのフリーダイヤルまで問い合わせてください。

## 防災情報サービスでできること

独自のケーブルテレビネットワークを通じて防災情報や地域情報を発信。  
皆さまの安心で快適な暮らしをサポートします。

### 1 緊急地震速報

**地震到達前の速報で安全確保!!**  
震度と到達時間を、お住まいの地域ごとにピンポイントで予測。  
およそ〇秒後に、震度〇程度の地震が来ます

### 2 防災行政無線の再送信

**防災行政無線が室内で聞けるので安心!!**  
地域の生活・防犯情報や、大規模災害発生時の防災情報をお知らせ。  
通常告知放送 緊急告知放送  
振り込め詐欺にご注意ください 災害により避難指示が発令されました

### 3 災害時テレビ起動

テレビと連動して避難情報や気象警報などをお知らせ!!  
お住まいの地域で避難情報や、気象警報などが発表されると、テレビを自動で起動して情報を表示します。

●テレビに表示される情報一覧

自治体	避難情報	避難指示、高齢者等避難
気象庁	特別警報	大雨、大雪、波浪、高潮など
	警報	大雨、大雪、波浪、高潮など
	各種情報	記録的短時間大雨情報、噴火速報、大津波警報、指定河川洪水予報など

●情報ごとに表示が変わります

- 高齢者等避難
- 大雨特別警報

## 「防災情報サービス」はココが安心・便利

**設置もおまかせ**  
専用端末の検線作業や、詳細設定もJ:COMにおまかせください。

**高い精度**  
予測震度と到達時間は、気象業務支援センターの情報を基に端末で計算してお知らせします。

**FMラジオ機能を搭載**  
FMラジオとしてご利用いただけます。被災時は取り外し、持ち運ぶことができます。

※取り外してFMラジオ・簡易ライトとしてご利用の際は、別途乾電池が必要となります。また、「防災情報サービス」の端末としては使用できなくなります。

## 防災情報サービス1年間無料!

新規・サービス追加で「防災情報サービス」に加入されると

J:COM加入者*1	月基本料 300円 (税込330円)	1年間 0円	さらに 基本工事費 0円
J:COM未加入者	月基本料 500円 (税込550円)	1年間 0円	

\*1 J:COMが指定するサービスにご加入の方。  
【防災情報サービスについて】※防災情報サービスは、気象庁が発信する「緊急地震速報(高度利用者向け)」と、地方公共団体による防災行政無線などの行政情報を使ったJ:COM独自のサービスです。※停電時には使用できなくなります。【防災情報サービス利用料割引について】(対象者)対象サービスに加入されたお客さま。(適用)※適用は1回、防災情報サービス端末1台のみ。(ご注意)※割引期間終了後は、通常料金にて自動継続となります。【防災情報サービス基本工事費0円について】(対象者)対象サービスに加入されたお客さま。※新築一戸建ては、適用対象外となる場合があります。(適用)※適用は1回、防災情報サービス端末1台のみ。(基本工事費について)※割引の適用がない場合、1台につき、新規加入6,600円(税込)、未加入サービス追加5,500円(税込)。※一部お申込方法により基本工事費が異なる場合があります。(ご注意)※TV、NET、PHONEのサービス追加をされる場合、別途工事費および契約事務手数料3,300円(税込) [九州・山口エリアは3,080円(税込)]が必要です。※各サービスのプラン・コース変更や、割引適用数を超える台数・回数数のサービス追加をされる場合など、別途工事費/手数料/初期費用などが必要となる場合があります。※J:COM PHONEのサービス変更を伴う場合は、切替工事費5,500円(税込)が必要となる場合があります。※ご契約形態により一部適用できない場合や、ブースター設置工事費など追加工事費が必要となる場合があります。※解約時には撤去工事(有料)が必要です(割引期間終了月末までは無料)。

# 守口さんぽ

振り返り

## 守口市駅北側エリアリノベーション社会実験

問 都市・交通計画課 TEL 06-6992-1679

歩道拡幅が予定されている「豊秀松月線」の活用イメージの検討や守口市駅北側エリアの活性化を目的として、道路予定地・公共空間などを舞台に実施した社会実験「守口さんぽ」を振り返ります。

実施期間…令和4年10月15日～30日(内13日間)



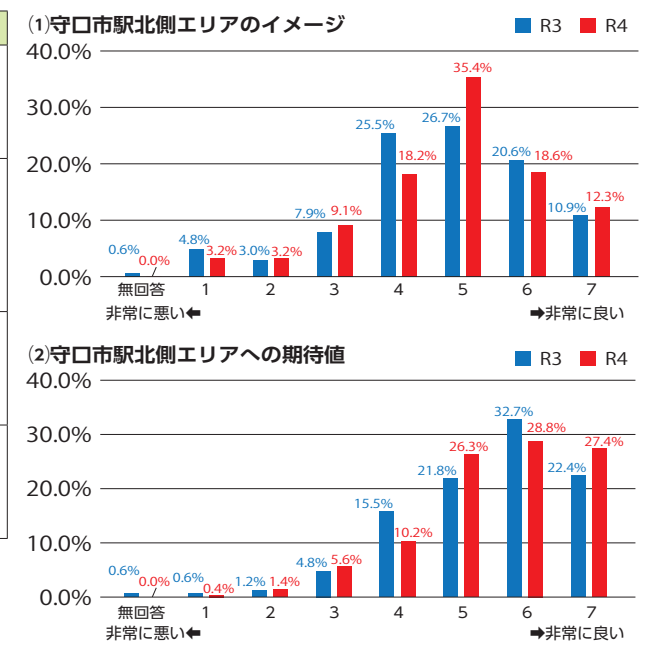
## 社会実験の検証結果

項目	目標指数(KPI)	検証結果
来場者数	R4:10,000人 /13日間	R4:約11,323人/13日間 (参考R3:約5,100人/5日間)
来場者の種類	—	20～39歳の子育て世代や高齢者が幅広く来場。市内居住者の来場上昇。R4:6割 (参考 R3:4割)
イメージの変化	—	当該エリアに対するイメージや期待値が上昇傾向にある(右図参照)
地元企業等との連携	出店者・協賛・協力事業者60者以上	R4: 出店50者・協賛12者・計62者 (参考 R3: 出店29者・協賛9者・計38者)

来場者は全期間(13日間)で目標数値を大きく上回り、昨年より約2倍の人が来場し大変にぎわいました。

また、昨年と同様に今後の当該エリアに対してのアンケートを取りましたが、イメージや期待値共に評価は上がっており、本事業に関しても高い評価をいただきました。

## 来場者アンケートの結果



(1) R3年度のイメージと比べ高評価である「5」以上の評価が8%上昇  
(2) 高評価である「5」以上の評価が80%以上を占め、R3年度より5%上昇



## シンポジウム

社会実験期間中の10月22日に、民間駐車場を活用した大人と子ども広場にて社会実験の一環として、シンポジウムを実施。地元事業者やまちづくりの専門家などをパネラーとして「守口さんぽ」を振り返りながら意見交換を行いました。

今回、社会実験に参加された皆さんの手応えや改善点などについて情報共有がされました。パネラーからは他市での成功事例の紹介や事業者間の連携などについての提案があり、市長とともに社会実験の継続について、活発に意見が交わされました。